

保護者の皆さんへ

■暴走族加入を防ぐために

暴走族少年の4人中3人は、暴走族に興味を持った時期として中学校時代を挙げており、暴走族グループの多くは出身中学校ごとに組織化されています。この時期に健全な遊びや仲間づくりを進めることが重要です。ご家庭でもお子さんの服装・生活態度の乱れなどに関心をもち、暴走族の問題点等についての話し合いを通してご指導をお願いします。

暴走族に興味を持った時期

時期	割合	時期	割合
小学生	6.2%	高校1年生	6.7%
中学1年生	20.2%	高校2年生	1.5%
中学2年生	30.2%	高校3年生	0.3%
中学3年生	24.5%	高校卒業以後	0.2%
中学卒業以後	10.2%		

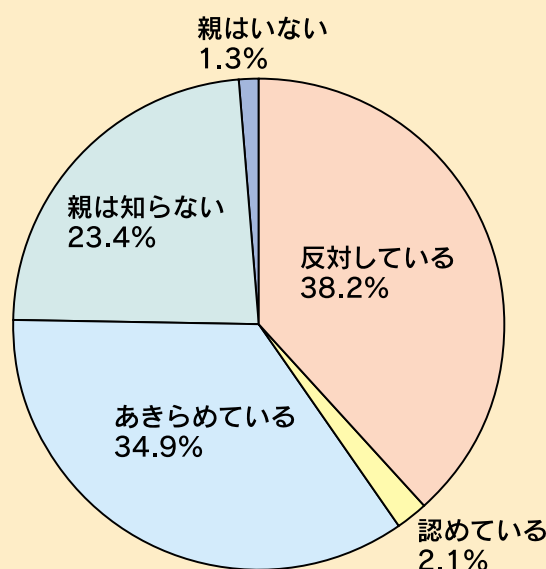
「暴走族に対するアンケート調査」(平成15年5月実施)から

■愛情豊かな家庭づくり

思春期の子どもたちは、大人になるために背伸びしたり、親に反抗することで自分の存在を訴えようとするものですが、一方で**自分を支えてくれる家庭**を求めてもいます。しかし、グラフのように子どもが暴走行為をしていることについて、「認めている」、「あきらめている」、「知らない」といった親が60%を超えています。子どもの暴走行為に関して甘い親が多いのも現実です。

家庭は、**子どもたちが自分で考えて選択・決定し、自分で責任をとるという大人になるための準備をする場所**です。決して放任することなく、時にはき然とした態度で叱ったり、豊かな愛情のもとにお子さんと会話を通じて、いつでも支えてやるという姿勢を示し続けることが大切です。

暴走することについての親の態度はどうか



「暴走族に対するアンケート調査」(平成15年5月実施)から

■暴走族のことで悩んだら

暴走族については家庭だけで努力しても成果はあがりにくいものです。必ず警察や学校に相談し、対応の在り方についてのアドバイスを受けるようにしてください。

*** 警察への相談 * 暴走族離脱110番**
☎028-627-6301 (月～金:9～17時)

(表紙の絵文字/いまどきィ?マジ〜?ダサッ)